

参加要員：都竹優花、三宅温、三木夏凛(つくふおー)、^{こんた}今田圭人、小嶋勇樹(食酒)

①活動内容

都：多岐にわたりますが、復興支援から始まり5つに分かれています。防災展をつくば駅でやったり、非常食を食べる会などをしてしています。東北での活動はお祭りの手伝い、学園祭での東北の物産支援、広報誌を年1回発行したりもしています。筑波でも東北でも活動しています。

小：毎年秋につくばセンターでお祭りを開催しています。震災関連のイベントって敷居が高いけど、つくばで開催することで参加しやすくなったらいいう事で活動しています。

三木：実は我々は根を同じくする団体なんですよ。

小：同じ様な活動をしている団体がほかにもあるんだって思って興味を持ちました。超新歓で知って気にはなっていたので、似たようなことをやっていて繋がりを持てるのかなって思っています。

今：何周年ですか？

都：10周年です。

今：インタビューして雑誌作ったら面白いですね。

都：人員が足りないのです…

小：やっぱり時間たってるからか、お互い新しい人員入れるの難しいですね。このままだと今後大変だなとは思ってるんですが、とりあえず3人入りました。

都：こちらは見学の人はいるけど、今のところ0人なんですよ。

今：もう合併しちゃえ。

小：何なら今後一緒に活動するのもいいかもしれないですね。

都：食酒まつりについて、最初に駅のポスターで見た時学生だけで運営してるとは思ってなくて、びっくりしました。規模が大きい。

小：僕も先輩見てすごいなーと思ってました。今代表なんですけど代表らしいこと何もできてなくて。

都：今年難しいですからね、活動。

今：サークル内でも意見の分裂があって…

都：今年の夏のイベントどうでした？

小：小規模でしたが開催しました。お客さんに来てもらえたのはよかったです。でも例年通りの様子を見たかったから少し物足りないですね、これだとモチベーションが保てない。と

りあえずイベントについては開催の方向で今年は進めたいです。

都：日本酒飲みたい… (唐突)

今：勿来で主に活動しているのですが、打ち上げの時に会津娘が出て。すごいおいしい

一同：(笑)

小：なんかおいしいお酒知ってます？

今：日本酒苦手なんですよ。スパークリングとか好きですね。(笑)

小：団体の中でも東北出身の人は半々なんですけど、山形や福島多いですね。東北の人は酒好きなんですか。

②なぜ入会したのか

都：岐阜県出身で東北には縁がないんですけど、コミュニティ支援について興味を持っていたので入った感じです。東北を意識した理由は岐阜でも結構怖い揺れ方をしたことが印象的だったので、東北の支援に関われたらと思って入りました。

小：西の方でも揺れるなんてびっくりですね

東北でも青森、岩手とか日本海側のダメージが大きかったみたいですが自分の所は割と大丈夫でした。

今：停電はしましたね、おばあちゃんちでうどん食べた。寒かった…

小：僕の所は同じ山形でも電気引っ張ってるところが違って、停電はしませんでした。避難してきた人が多かったです。転校生とかもたくさん来て、深刻な感じでした。

三木：私は超新歓で食べ物につられて入りました。

都：そういうところありますよね。

三宅：地元が水戸で、ライフラインが止まっちゃいましたね。震災の影響で演奏会がなくなっちゃって、5月ごろに復興支援のコンサートをしました。それから何かと募金形式のチャリティコンサートを続けてきて、大学に入った時実際に東北に行ったことがないことに気づいて、この団体に入ってみました。被災地で音楽系のイベントをしたかったんですが、まだ叶ってないですね。

小：茨城も結構揺れましたからね。

今：ガス電機のありがたさがわかりますね。

三宅：テレビ見れなかったから何が起こってるかわからなかった。

今：茨城高校ですか？

三宅：なんでわかったんですか？

今：水戸で中高一貫だって考えると…同じゼミに茨高の人いますよ

小：次はこっちですね。東北の団体をツイッターで探したらここを見つけたんで即決でした。親戚が酒を造ってるんですが、ここの酒に関する団体だったので自分に合ってるなと思いました。

今：自分は2年から入りました。前に転々としたサークルがあまり好きじゃなくて、そこで新歓につられて食酒に踏み込んでいたら自分一人しか来てなくて。団員の智也(渡邊智也)

の家に行ったらきりたんぽを出してくれて、仲良くなってたらいつの間にか入ってたって感じ。酒好きだし、面白そうだなと思って入りました。東北が好きって感じで入ったのではなくて、純粋に興味から入りました。日本酒好きじゃなくても大丈夫！チューハイからでも入れる！って感じで…

③印象に残っている場所はあるか

都：仙台の松島に夏合宿で行ったんですが、その松島の円明園という伊達政宗にゆかりのあるお寺に行きました。そこのボランティアの語り部の方が松島の奇跡（避難が奇跡的にうまくいった一連の話）について話してくれたのが印象に残っています。後、うみの杜水族館がその辺りの魚中心に展示していて楽しかったけど、周りは荒涼としていて寂しい気持ちにもなりましたね。

今：僕も去年行ったんですが店はやってなかったですね。印象的なのは植わってる松の木に海水の跡が残ってて、ここまで水が来たんだなあと驚きました。牛タン食べました？

都：食べました。おいしい店はわざわざ聞いて行きましたね。

三木：先輩が全部おごってくれて。良かったです。

三宅：鮮明に残ってる景色は、宮城とかの何にもなくなっちゃった所を目の当たりにした瞬間ですね。本当に何も無いんだなって思った。その後何も無い場所に人がより集まって商店街ができたんですけど、一歩外に出ると壊れてしまった防災庁舎があって、すごい光景だなと思ったのを覚えています。人に関しては、筑波に避難して家を建てた人がいてその方にインタビューしたんですが、それが掲載された雑誌を発行したらその眼鏡屋さんにわざわざ東北からお客さんが来たということを言われ、自分がしたことでも人をつなげられたという出来事が印象的でした。

小：震災にあってそれから山梨に移住した農家の方なんですけど、学園祭でお米を売ったりしてました。自分は行ってないけど繋がりがいいのはいいことですね。

1年前に常磐線開通したじゃないですか。それで双葉町というところに行ったんですが、危険区域認定が解除されたばかりで誰も生活していないみたいで、生活音は何もなくてぞっとしました。復興しているとは言うけど、10年前から何も変わってないんだなと思いました。戻ってもインフラ的に良くないし、問題が山積みなんですよ。

三宅：家はもう壊しちゃったっていう人もいますしね。

小：めっちゃ綺麗になってるところもあるけど、一回全部壊して作り直したと思うと不思議な感じですね。自分の所はそうならなかったの…

都：怖いけど見てみたい気もします。

今：雪がすごい印象的で…震災の時、親が迎えに来てくれて。その時降ってくる雪が灰みたいで親が「日本沈没みたい」って言ったのが記憶に残ってますね。

④印象に残った食や酒

三宅：海鮮だけ…なんだっかな…なんかのマスコットキャラなんだけど…生ガキと一緒に食べたやつ、そんな変わったものじゃないと思うけど…大船渡で食べました。筑波大の

アメフト部の人と一緒にイベントの時に打ち上げて食べたんですけど、おいしかったです。南三陸の商店街のキラキラ丼（地元の海鮮）もよかった。

（答えはホヤでした）

都：岐阜県無いからうらやましいです。山はあるんですが。

小：僕も海鮮あんま食べれないんですよ、山形で一番海遠い市なんで。

今：海鮮嫌い…

小：僕の地元では芋煮を学校行事でたくさん食べますね。

今：学校ごとに川とかでうどん持ってきたりして大規模でやります。

小：僕山の中でやりました。

一同：え～それはすごい。

今：ショベルカーで混ぜるんですよ。新しいのおろしてきて。使った後は中古で払い下げです。

小：酒については自分の店の最初に飲むって決めてたんでそれが印象的ですね。最初はアルコールそのものがきつかったけど、今は好きです。

今：あとラーメンもあります。山形って実はラーメンの消費量日本一なんですよ。隠れたラーメン好き県民です。辛みそラーメンっていうめっちゃめっちゃうまいラーメンがあって、それが好きですね。その気があれば週3日週4で食べますね。部活終わりによく行ってました。つくばでは喜元門っていうところが一番おいしくて…（以下略）

小：芋煮は醤油味に牛肉って決まってるんで。宮城とかは味噌に豚肉らしいですね（軽蔑）

今：酒については、山形の六歌仙っていう酒造のがあって、リキュールでサクランボのお酒なんですけどおいしかったです。ソーダとかで割るといいんですかね。強かったです。

⑤それぞれが感じる東北の魅力

都：岐阜県との比較にはなっちゃうけど…海があって、山があっていい…（もう聞いたわ）

三木：なんでかはわからないんですけど、東北の祭り特有の高揚と寂しさが好きですね。田舎だからそうなるのかな？すごく楽しいんだけど、終わってしまったら長い間会えないというのがわかってしまう寂しさからなのかな。

三宅：どこへ行っても迎え入れてくれる雰囲気が好きですね。こういう機会でなければ会えないおじさんとかに会えるのが良いです。

小：地域での繋がりとか温かさはやっぱりあると思いますね。近隣の人と関わる機会が多いので、この辺とは違った印象がありますね。雪かきとか。

今：煩わしいね。

小：(笑)

食べ物もおいしい。米どころじゃないですか。品評会もあって、東北の米がいい賞取ったりもしますね。

今：盆地っていうのが気に入ってますね。どこ見ても山があって、安心感ありますね。筑波って筑波山しかなくて、何が足りないんだろうって思ったときにあ、山だって思っ

校外学習の時に一番高い山に登ったんですけど、初めて山の裏側見た時に仙台が一望できて、言い表せない気持ちでしたね。

都：抱擁感ありますね、山って

三木：わからん…

⑥一緒に何かするとしたら、雑談など

今：お祭りの時とかに展示でつくふおーが参加してくれたなあとと思います。

飲み比べセット5つとかでどうですか？

小：勝手に進めないでください。でも全然ありますね。なんかやりたいです。

今：震災って暗い雰囲気が付きまとうけど、震災から得たこともあると思うんです。まだ答えは出てないけど、震災から何かプラスのことを探していくのが課題だと思います。酒造とかも津波で全壊したけど、ちょいちょい復活してきてるし。10年という節目で立ち上がる時なのかな。立ち上がった人たちに焦点を当てて取り上げるのもいいでしょう、震災から今までの歩みを語っていくときですね。

小：それ以上いい話でないですね。(今田さんに対して) 今までとこれから、バランスよく伝えていければいいですかね。

一同：—ありがとうございました。



Fig.1 対談の様子

(左上から時計回りに小嶋、今田、三木、都竹、三宅)